

市内の医療体制の維持・確保に向けて 「PCR検査センター(仮称)」の立ち上げを支援

市は、市民生活と長岡の医療を守るため、感染拡大が見られないこの段階で、県、基幹3病院及び市医師会との協力、連携のもと、PCR検査センター立ち上げに向け、設置場所の提供、市職員(保健師等)の運営協力のほか、立ち上げ当初に必要な防護服等医療用具の提供や準備に要する経費を支援します。

PCR検査センターは、厚生労働省の通知に基づき、県が医師会に委託して実施することとされており、長岡保健所管内では長岡市医師会に委託することで協議が進められています。地元自治体である本市も早期立ち上げに向け、全面的に支援を行います。

検査は、これまで同様にかかりつけ医の判断のもと帰国者・接触者相談センターを通じて行いますが、今回新たにPCR検査センターが設置されることで、検査体制の増強が図られ、感染者の早期発見、隔離によるまん延防止と、基幹病院の負担軽減、院内感染の防止が可能となります。

PCR検査センター(仮称)立ち上げ支援 予算 10,000 千円(5月1日専決処分)

防護服等の医療用具を確実に入手するため、早期に発注し調達に努めるとともに、立ち上げ当初に必要な経費を市が負担します。

- (1) 医療用物資の提供支援・・・8,400 千円
当面の防護服、フェイスシールド、ヘアキャップ、手袋等
- (2) PCR検査従事者向け研修経費の助成・・・100 千円
医師会が実施する事前研修費用、会場使用料の助成
- (3) その他・・・1,500 千円
案内看板の設置費用、事務用品

〔 問い合わせ：健康課 電話0258-39-7508 〕